

半導体漫遊記

283

湯之上隆

米調査会社のガートナーが2022年1月、21年の半導体メーカー売上高ランキングトップ10を発表した。サムスン電子が2年ぶりにインテルを抜いて1位に返り咲いた。筆者はこのデータを基に、トップ3社について2000〜21年までの売上高推移をグラフにしてみた。

しかし19年にメモリ不況に突入したため、インテルに抜き返されてしまった。ところが、サムスン

電子は19年で底を打って、再び急成長を開始している。しかもTSMCも、それまでとは異なる角度で成長率を増大させている。つまり19年以降(コロナの前と後で)、半導体の成長のフェーズが変わったと言えそうだ。

そこで19〜21年の傾向が今後も続いたとすれば、各半導体メーカーの売上高がどのよう

に増大するかを予測し、グラフに書き加えてみた。すると、インテルの成長率が低いため、1位サムスン電子との差が次第に広がることになる。さらに23

年以降も続いたとすれば、各半導体メーカーの売上高がどのよう

に増大するかを予測し、グラフに書き加えてみた。すると、インテルの成長率が低いため、1位サムスン電子との差が次第に広がることになる。さらに23

年以降も続いたとすれば、各半導体メーカーの売上高がどのよう

サムスン電子が1位

昨年の半導体売上高 インテルはTSMCにも抜かれ

電子は19年で底を打って、再び急成長を開始している。しかもTSMCも、それまでとは異なる角度で成長率を増大させている。つまり19年以降(コロナの前と後で)、半導体の成長のフェーズが変わったと言えそうだ。

電子は19年で底を打って、再び急成長を開始している。しかもTSMCも、それまでとは異なる角度で成長率を増大させている。つまり19年以降(コロナの前と後で)、半導体の成長のフェーズが変わったと言えそうだ。

電子は19年で底を打って、再び急成長を開始している。しかもTSMCも、それまでとは異なる角度で成長率を増大させている。つまり19年以降(コロナの前と後で)、半導体の成長のフェーズが変わったと言えそうだ。

電子は19年で底を打って、再び急成長を開始している。しかもTSMCも、それまでとは異なる角度で成長率を増大させている。つまり19年以降(コロナの前と後で)、半導体の成長のフェーズが変わったと言えそうだ。

電子は19年で底を打って、再び急成長を開始している。しかもTSMCも、それまでとは異なる角度で成長率を増大させている。つまり19年以降(コロナの前と後で)、半導体の成長のフェーズが変わったと言えそうだ。

電子は19年で底を打って、再び急成長を開始している。しかもTSMCも、それまでとは異なる角度で成長率を増大させている。つまり19年以降(コロナの前と後で)、半導体の成長のフェーズが変わったと言えそうだ。

電子は19年で底を打って、再び急成長を開始している。しかもTSMCも、それまでとは異なる角度で成長率を増大させている。つまり19年以降(コロナの前と後で)、半導体の成長のフェーズが変わったと言えそうだ。

電子は19年で底を打って、再び急成長を開始している。しかもTSMCも、それまでとは異なる角度で成長率を増大させている。つまり19年以降(コロナの前と後で)、半導体の成長のフェーズが変わったと言えそうだ。

電子は19年で底を打って、再び急成長を開始している。しかもTSMCも、それまでとは異なる角度で成長率を増大させている。つまり19年以降(コロナの前と後で)、半導体の成長のフェーズが変わったと言えそうだ。

電子は19年で底を打って、再び急成長を開始している。しかもTSMCも、それまでとは異なる角度で成長率を増大させている。つまり19年以降(コロナの前と後で)、半導体の成長のフェーズが変わったと言えそうだ。

電子は19年で底を打って、再び急成長を開始している。しかもTSMCも、それまでとは異なる角度で成長率を増大させている。つまり19年以降(コロナの前と後で)、半導体の成長のフェーズが変わったと言えそうだ。

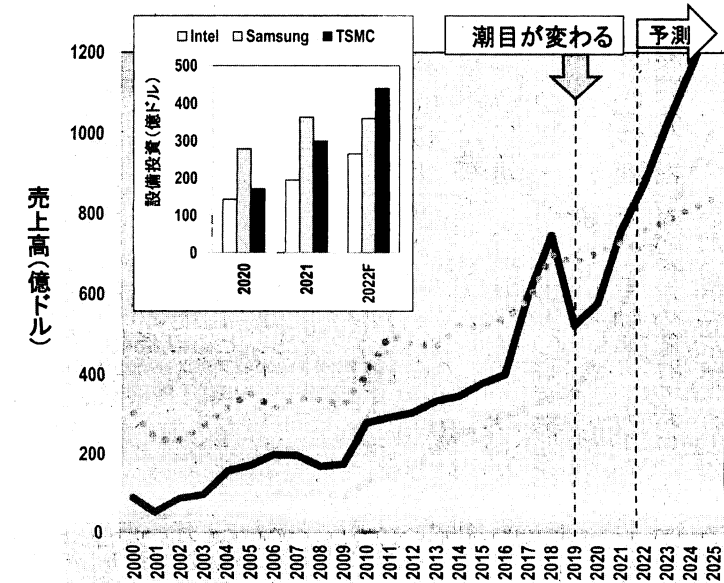
電子は19年で底を打って、再び急成長を開始している。しかもTSMCも、それまでとは異なる角度で成長率を増大させている。つまり19年以降(コロナの前と後で)、半導体の成長のフェーズが変わったと言えそうだ。

電子は19年で底を打って、再び急成長を開始している。しかもTSMCも、それまでとは異なる角度で成長率を増大させている。つまり19年以降(コロナの前と後で)、半導体の成長のフェーズが変わったと言えそうだ。

電子は19年で底を打って、再び急成長を開始している。しかもTSMCも、それまでとは異なる角度で成長率を増大させている。つまり19年以降(コロナの前と後で)、半導体の成長のフェーズが変わったと言えそうだ。

電子は19年で底を打って、再び急成長を開始している。しかもTSMCも、それまでとは異なる角度で成長率を増大させている。つまり19年以降(コロナの前と後で)、半導体の成長のフェーズが変わったと言えそうだ。

電子は19年で底を打って、再び急成長を開始している。しかもTSMCも、それまでとは異なる角度で成長率を増大させている。つまり19年以降(コロナの前と後で)、半導体の成長のフェーズが変わったと言えそうだ。



主な半導体メーカーの売上高推移

出所: Gartner, IC Insights, IHS、各社のIRデータ、電子ジャーナル「半導体データブック」のデータなどを基に筆者作成

(長) 研究所・所 展開に注目 しょう。 (微細加工

がズルズル後退して いくのか、 それとも巻 き返すこと ができるの か、今後の 展開に注目 しょう。